

## バチスカーフ モカラン 限定エディション ヒラシュモクザメの保護に捧げるスペシャルウォッチ

ブランドを象徴するダイバーズウォッチ「フィフティ ファゾムス」を 1950 年代初頭に製作して以来、ブランパンは素晴らしい海の世界を解明する上で中心的な役割を担い、探査活動や海洋保全を積極的に支援してきました。直近の取り組みとしては、「ブランパン オーシャン コミットメント (BOC)」プログラムの後援を受けたヒラシュモクザメの研究がフランス領ポリネシアで行われています。ブランパンはこの度、同プロジェクトの一環として、この威厳ある捕食者に限定ダイバーズウォッチの「バチスカーフ モカラン 限定エディション」を捧げます。50 本限定生産の本モデルは、米国のニューヨークとラスベガスのブランパン ブティックのみの限定販売となっており、お客様に購入していただく毎に、ブランパンを通じて 1,000 ドルがモカラン保護協会 (Mokarran Protection Society) へと寄付されます。ブランパンはこれまで、素晴らしい海洋世界を紹介し、尊重し、そして保全していくための活動を続けてきましたが、本シリーズの合計 50,000 ドルがその活動へ追加されます。

2020 年 1 月、ブランパン社長兼 CEO マーク A. ハイエックは、フランス領ポリネシアのランギロア環礁まで足を運び、ボランティアの水中ビデオグラファーとして海底の科学調査に参加しました。その主な調査対象となったのが、ヒラシュモクザメです。モカラン保護協会 (Mokarran Protection Society) と共同で実施された今回の第 1 ミッションでは、ポリネシアの海域における個体数を調査すべく、野生のヒラシュモクザメの行動を観測することが目標として掲げられました。ヒラシュモクザメは、フランス領ポリネシアでこそ保護対象になっているものの、国際水域では危機に晒されています。個体がどこから来てどんな経路で移動しているのかを把握できれば、ヒラシュモクザメを絶滅から守るための規則づくりへと繋がられるでしょう。ランギロア環礁で実施された今回のミッションは、ダイバーで科学者のローラン・バレスタが、マーク A. ハイエックの後押しとブランパンの支援のもと、2014 年から数回行われてきたフランス領ポリネシアの調査に続くものです。

モカラン保護協会とのコミットメントを受けて、ブランパンはヒラシュモクザメの保護に捧げる特別なダイバーズウォッチを発表いたします。バチスカーフモデルの3針バージョンである「モカラン 限定エディション」で注目いただきたいポイントは、フィフティ ファゾムスのウォッチコレクションに加わる新カラーです。この限定モデルに備わったトロピカルグリーンの文字盤はサンバースト仕上げが施されており、光を捉えて色彩豊かなきらめきを放ちます。蛍光塗料を施したバー針や幾何学的なインデックスなど、バチスカーフを象徴するデザイン要素は、この鮮やかな色合いによって華やかに引き立てられています。逆回転防止ベゼルには、文字盤とマッチしたグリーンのセラミックインサートを施しました。サテン仕上げが施された直径43.6mmのブラックセラミック製ケースは、30気圧（300m）の防水性能を誇ります。サファイアクリスタルのケースバックからは、精度、性能、美しさに優れるキャリバー1315から誕生したキャリバー1318をご堪能いただけます。ブランパンがスポーツウォッチに向けて特別に開発・製作したこの自動巻きムーブメントには、シリコン製ヒゲゼンマイのテンプが採用されており、3つの香箱を搭載することで5日間のパワーリザーブを実現しました。ゴールド製ローターにはヒラシュモクザメを象ったエンブレヴィングとNACコーティングが施されています。

この50本限定の特別シリーズは、米国のニューヨークとラスベガスのブランパンブティックで限定販売され、一本一本に個別の番号が付けられています。ご購入いただいたお客様は、時計の他に、寄付証明書、今年1月のミッションで撮影された額入りの水中写真、そしてブランパン オーシャン コミットメント（BOC）サークルの個人用アクセスコードを受け取ることができます。BOCサイトのプライベートスペースではブランドパートナーに関する未公開情報や、パートナーとの交流、ブランパンが支援する科学調査のドキュメンタリーの試写会への招待など、限定特典をご用意しております。